



山形県感染症発生動向調査

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)

TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486

URL <http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>

2017年1月18日 発行

平成29年第2週(1月9日~1月15日)

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※◎:警報レベル

○:注意報レベル

疾患名	全国		山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県) 第1~2週
	第1週	第2週	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	第1週	第2週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)			(48)			(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	52082 10.58	309 6.44	542 ○11.29	▲		179 8.95	279 ○13.95	▲	13 2.60	39 7.80	△	61 6.10	136 ○13.60	△	56 4.31	88 6.77	▲	851
小児科定点 (定点医療機関数)			(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	1399 0.45	1 0.03	5 0.17	△		1 0.08	2 0.15	△					2 0.33	△		1 0.13	△	6
咽頭結膜熱	978 0.31	9 0.30	4 0.13	▼		7 0.54	3 0.23	▼							2 0.25	1 0.13	▽	13
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	3316 1.06	69 2.30	101 3.37	△		43 3.31	54 4.15	△	2 0.67	4 1.33	▲	6 1.00	17 2.83	△	18 2.25	26 3.25	△	170
感染性胃腸炎	16671 5.31	136 4.53	200 6.67	△		44 3.38	93 7.15	△	18 6.00	5 1.67	▼	35 5.83	54 9.00	△	39 4.88	48 6.00	△	336
水痘	1781 0.57	16 0.53	16 0.53			11 0.85	11 0.85		1 0.33		▼	2 0.33	1 0.17	▽	2 0.25	4 0.50	△	32
手足口病	515 0.16		1 0.03	△			1 0.08	△										1
伝染性紅斑	280 0.09	1 0.03		▼		1 0.08		▽										1
突発性発しん	820 0.26	10 0.33	19 0.63	△		3 0.23	9 0.69	▲	2 0.67	3 1.00	△	3 0.50	6 1.00	△	2 0.25	1 0.13	▼	29
百日咳	18 0.01																	
ヘルパンギーナ	80 0.03		6 0.20	△			1 0.08	△								5 0.63	△	6
流行性耳下腺炎	2608 0.83	30 1.00	47 1.57	△		13 1.00	10 0.77	▽	4 1.33	3 1.00	▽	12 ◎2.00	33 ◎5.50	△	1 0.13	1 0.13		77
眼科定点 (定点医療機関数)			(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	5 0.01																	
流行性角結膜炎	397 0.58	1 0.13	2 0.25	▲			2 0.50	△	1 1.00		▽							3
基幹定点 (定点医療機関数)			(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	23 0.05		1 0.10	△			1 0.25	△										1
クラミジア肺炎	3 0.01																	
マイコプラズマ肺炎	315 0.67	12 1.20	4 0.40	▽		5 1.25	2 0.50	▽	1 1.00	2 2.00	▲	1 0.50		▽	5 1.67		▽	16
細菌性髄膜炎	7 0.01																	
無菌性髄膜炎	16 0.03																	

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	1		1		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	患者			1		※第1週追加報告分。ヒブワクチン接種歴:不明。
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	1				肺炎球菌ワクチン接種歴:不明。
				1	2	※H28第50週・H29第1週追加報告分。 肺炎球菌ワクチン接種歴:無し 3件。

<通信欄>

※インフルエンザの定点当たり報告数が、県平均で注意報レベル(注意報基準値:10人)を上回ったことから、県は1月17日に、「インフルエンザ注意報」を発令しました(参照:2ページのトピックス)。

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ	1	6	27	25	24	35	27	25	29	18	21	128	36	28	合計
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	23	26	26	19	6	12									542
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	1	3			1										5
咽頭結膜熱			3	1											4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			4	9	10	15	15	10	8	11	5	10	1	3	101
感染性胃腸炎	2	9	17	12	10	12	15	17	24	23	10	35	10	4	200
水痘		2	1	1			3	5	1		2	1			16
手足口病		1													1
伝染性紅斑															
突発性発しん		4	14	1											19
百日咳															
ヘルパンギーナ		1	3				1					1			6
流行性耳下腺炎				4	4	7	5	6	5	9	1	3	2	1	47

<平成28年12月 月報>

2017年1月17日 作成

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～12月	
	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月		
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	23	16	10	4	8	5	2	3	3	4	230
	定点当り	2.30	1.60	2.50	1.00	8.00	5.00	1.00	1.50	1.00	1.33	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	6	4	2	3	1		3	1			72
	定点当り	0.60	0.40	0.50	0.75	1.00		1.50	0.50			
尖圭コンジローマ	報告数	1	3		1			1	1	1		33
	定点当り	0.10	0.30		0.25			0.50	0.33	0.33		
淋菌感染症	報告数	3	4		1			1		2	3	29
	定点当り	0.30	0.40		0.25			0.50		0.67	1.00	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	9	6	3		2			4	6		70
	定点当り	0.90	0.60	0.75		2.00			1.33	2.00		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	18	17	7	8	3		1	1	7	8	208
	定点当り	1.80	1.70	1.75	2.00	3.00		0.50	0.50	2.33	2.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数											
	定点当り											

<トピックス>

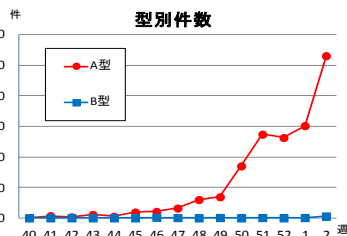
【インフルエンザ情報】

インフルエンザの定点当たり報告数は、県平均で11.3人となり
注意報基準値をこえたため、山形県は1月17日にインフルエンザ注意報
を発令しました。地区別では、村山地区で14.0人、置賜地区で13.6人で
注意報レベルとなっています。

【警報開始基準値:30人 警報終息基準値:10人 注意報基準値:10人】

1 定点医療機関情報(第2週)

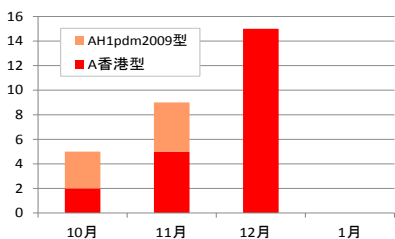
迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数



	A型	B型
村山	273	1
最上	39	0
置賜	131	5
庄内	88	0
合計	531	6

※型別不明:5件

2 インフルエンザウイルス分離状況(衛生研究所 1月12日現在)



(2016-2017年シーズン)

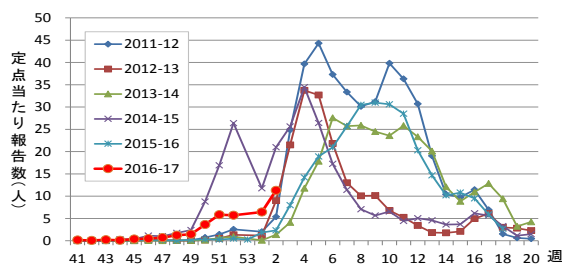
ウイルス型	分離数
AH1pdm2009型	7
A香港型	22

※AH1pdm2009型は、庄内地区の検体からのみ分離されている。

3 集団発生状況(県健康福祉企画課まとめ 第2週)

種別	村山地区	最上地区	置賜地区	庄内地区
幼稚園・保育所			2	
小学校	1		2	
中学校	1			
高校				3
福祉施設 (老人福祉施設等)	1	2	2	

4 定点当たり報告数の推移(過去5シーズンとの比較)



インフルエンザは、毎年、冬に流行し、私たちの健康に大きな影響を
及ぼす代表的な呼吸器感染症です。感染力が強く、いったん流行が
始まると短期間に多くの人へ感染が拡大します。

手洗いでインフルエンザを予防し、かかったら、
マスク等咳エチケットを心がけましょう。

こまめな手洗いと
マスク着用を心がけ、
体調管理に努めましょう。
「かかったかな」と思ったら、
早めに医療機関を受診しましょう。

